

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	マンガ制作1	
科目基礎情報					
開設学科	マンガ・アニメーション科	コース名	マンガコース	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	90時間
単位数	3単位			授業形態	実習
教科書/教材	毎回資料をデータで配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	まつやま 登・高田 悠平		実務経験の有無・職種	有・マンガ家	
学習目的					
この科目では、マンガ制作で必要となるデジタルソフトのCLIP STUDIO PAINT EXとPhotoshopにおける基本操作・知識の習得、向上をめざして取り組み、出版業界だけでなくWEBやアプリといったデジタル技術を活用する場で、活動できる人材を育成していくことを目的とする。					
到達目標					
この科目では、業界で使用されているデジタルソフトのCLIP STUDIO PAINT EXとPhotoshopの操作を、原稿制作の一連の流れを通して学ぶことにより、デジタルでの制作を行えるように技術と知識を身に着けることを主目標とする。主に出版業界へ向けての作品制作を行うため、色の考え方やデータ形式なども、印刷の形式に合わせて制作していくことにより、出版業界で必要とする技術も合わせて身に着ける。 別授業で実施をしている前期制作のマンガ作品を、この授業でデジタルデータに置き換え、作品の持込みや投稿といったデビューに向けた活動にも関連付けていきます。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、作品制作における道具をデジタルツールのみに絞り、業界で主に使用されているCLIP STUDIO PAINT EXとPhotoshopにおける、作品制作及びデジタル特有の表現方法について基礎から学習していく。基本操作に関しては、習得度を確認するために小テストを実施する。出版業界へ向けての作品制作を行うため、色の考え方やデータ形式なども印刷媒体に合わせて考えられる知識も同時に身に付けていく。				
注意点	この授業では、デジタルでの制作における基本操作及び、デジタル表現の習得度を確認するために課題制作と小テストを実施するため、授業内ではしっかりと先生の話聞くだけでなく、必ずメモを取るよう指導を行う。連続してソフト操作に関するレクチャーを実施するため、遅刻や欠席は認めない。4分の3以上の出席をしない者は、課題の評価対象にならない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題	60%	課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	ソフトの基本操作への理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	10%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	CLIP STUDIO PAINT EX 基礎①		CLIP STUDIO PAINT EXの機能紹介をしてソフトについて理解する		
2回	CLIP STUDIO PAINT EX 基礎②		マンガ作成に必要な基本のツールをレクチャーして操作に慣れる		
3回	CLIP STUDIO PAINT EX 基礎③		配布したキャラクターの線画をモノクロで仕上げる（ごみ取り・ベタ・トーン）		
4回	CLIP STUDIO PAINT EX 基礎④		持参したアナログ原稿からスキャンを行いデータ化までの一連の流れを理解する		
5回	CLIP STUDIO PAINT EX 基礎⑤		下描きから2ページのマンガを作成して完成原稿までの一連の流れを掴む		
6回	CLIP STUDIO PAINT EX 基礎⑥		下描きから2ページのマンガを作成して完成原稿までの一連の流れを掴む		
7回	基本操作に関するテスト		原稿完成までの一連の流れについて実技テスト・筆記テストを実施		
8回	Photoshop 基礎①		CLIP STUDIO PAINT EXとの使い分けについて解説		
9回	Photoshop 基礎②		Photoshopによる線画抽出を理解する		
10回	Photoshop 基礎③		印刷媒体におけるカラーに関しての基礎知識を理解する		
11回	Photoshop 基礎④		配布したキャラクターの線画を着色する		
12回	カラー表紙制作①		前期制作の表紙を着色する		
13回	カラー表紙制作②		前期制作の表紙を着色完成		
14回	前期制作のデータ化作業		前期制作の原稿を本講義においてデータ化する		
15回	全体講評会		前期制作マンガを全体で講評会を行い、他学生の作品を批評する		